

日出学園中学校・高等学校
保護者の皆様 生徒の皆様

学習メンタープログラム ～放課後自習室～のご案内



2025/2/22

株式会社トモノカイ
学習デザイン領域 放課後支援部門

(C)Tomonokai.Corp

皆様ご入学おめでとうございます。

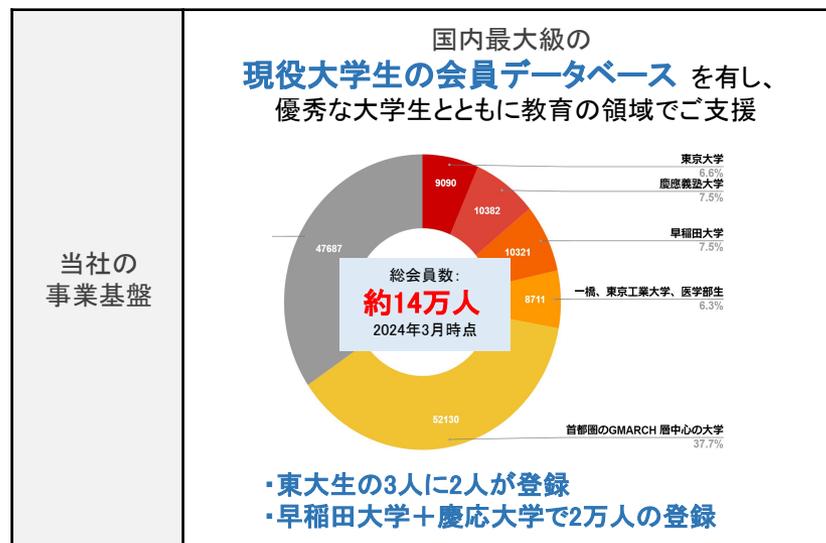
4月からの放課後の学びをサポートする「放課後自習室」についてご説明させていただきます。

- ・ 会社紹介/プログラム概要
- ・ 自習室紹介

会社紹介/プログラム概要



社名	株式会社トモノカイ (英語表記: Tomonokai Co.,Ltd.)
設立	2000年4月7日(1992年に学生任意団体として設立)
役員	代表取締役 徳岡 臣紀 取締役 原口 陽一郎 取締役 横山 茂興
所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-24 東建・長井ビル5階
事業内容	1.学習デザイン領域(学校向け) ↳放課後支援/グローバル教育/探究STEAM他 2.家庭教師紹介事業(ご家庭向け) 3.塾講師求人広告事業(塾向け) 4.学生メディア事業
許可番号	労働者派遣業 厚生労働大臣許可 派13-07-0516 有料職業紹介業 厚生労働大臣許可13-ユ-070429
取引先銀行	三菱UFJ銀行 渋谷中央支店



首都圏・関西を中心に **60校超** で導入され、
1校1校 **オリジナル** のカスタマイズプログラムを提供しています。

首都圏

神奈川学園中学・高等学校	東洋大学京北中学高等学校
駒込中学校・高等学校	文教大学付属中学・高等学校
恵泉女学園中学・高等学校	日出学園中学校
大妻多摩中学高等学校	正則高等学校
光英VERITAS中学校・高等学校	植草学園大学附属高等学校
湘南白百合学園中学・高等学校	広尾学園小石川中学校・高等学校
横浜女学院中学校・高等学校	東京都市大付属小学校
日本大学豊山女子中学校	玉川学園 延長教育プログラム
多摩大学附属聖ヶ丘中学高等学校	田園調布学園中等部・高等部
世田谷学園中学校	二松学舎大学附属高等学校
潤徳女子高等学校	桜丘中学・高等学校
駒場学園高等学校	昌平中学校・高等学校
大東文化大学第一高等学校	など
聖ヨゼフ中学高等学校	
聖園女学院中学校・高等学校	
駿台学園中学校・高等学校	
文京学院大学女子中学校高等学校	
東京女子学院中学校・高等学校	

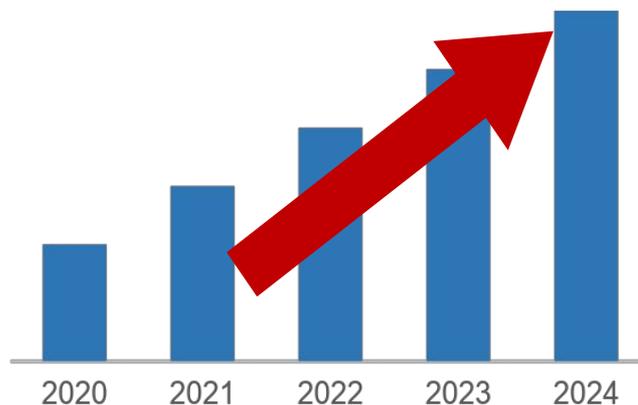
関西

大阪薫英女学院中学校・高等学校
 大阪信愛学院中学校・高等学校
 京都西山高等学校
 アサンプション国際中学高等学校
 大阪女学院中学校・高等学校
 立命館守山中学校・高等学校
 親和中学校・親和女子高等学校
 明浄学院高等学校
 追手門学院大手前中・高等学校
 明星中学校・明星高等学校 など

その他

仙台育英学園高等学校
 盛岡中央高等学校 など

※開示のご許可をいただいた
 学校のみ掲載となります



ひとりひとりを、学びの主人公に。

自習室を起点とした放課後の **カスタイズプログラム** を設計し、
『**生徒様の学びの主体性向上**』と『**学校課題の解決**』を目指します。

一般的にイメージされる「放課後支援」や「自習室のサポート」は、生徒様が静かに勉強することができ、そこで質問に答えてくれるチューターがいるような、いわゆる「待受型の環境」だと思います。

しかし、そのような環境を活用できるのは、ごく一部の限られた生徒様であることが現実です。
弊社は学校が目指す理想と課題に向き合い、**様々な生徒様が前向きに学べる環境を先生方と一緒に作っていくこと**が、
より多くの生徒様が自律的に学ぶ文化づくりに繋がると考えました。
そのためには均一化されたサービスではなく、学校ごとの状況に応じた正課と放課を連携させたご支援が必要です。

弊社は成功と失敗を通し学び続け、生徒様の成功体験づくりや学びの楽しさを感じられる機会を豊富に提供する
放課後支援「学習メンター®プログラム」を作り上げました。
本プログラムを通して、貴校の豊かな学びの環境や生徒様が自律的に学ぶ文化づくりに貢献できれば幸いです。

放課後の学習環境を起点にした学びの文化をつくる
プロフェッショナルとして、先生方とパートナーシップを結び、
学習メンター®チームのマネジメントを担います。

■PDの主な役割

■企画改善・ご提案

・プログラムの導入目的に対して効果がみられたか、学年別や時期別の課題に対して、解決策をご提案します。



■プログラム設計

・解決策の具体化します。
いつ、どの層を対象に施策を打つことが効果的か、どのような態度変容を期待するか、実行施策に落とし込みます。



■先生方との合意形成

・具体的な施策をもって正課との連携の在り方を含め先生方と議論します。



■実行と検証

・学習メンター®チームへ共有、ゴールの目線合わせやそのための当日の役割分担や生徒様の動き方を事前に想定し、実行します。



前向きに学ぶための文化をつくるために、**複数の学習環境の設計** をご提案しています。

■トモノカイが提供する『学習メンター ④プログラム』

協働的に学び合う環境と個別に学ぶ環境の両面が必要

■メンター自習室



- ・発話による友達や仲間との協働的な学びを促進します。
- ・放課後の学習環境の中で教え合いや学び合いを通し、**学びの文化**を創り上げます。
- ・学ぶ姿勢そのものを称賛することで、**心理的安全性**を担保します。

メンター自習室を起点に、学びを活性化させるための学習環境を設計します。

■サイレント自習室



- ・落ち着いて集中して学ぶ環境です。
- ・自分の力で学び進めていきます。

■特別ルーム



- ・**学びへの好奇心の醸成を重視**します。
- ・イベントやワークショップで使用します。

■一般的な自習室



一部の生徒様の活用にとどまる傾向があります

- ・静寂管理がされた集中できる環境です。
- ・生徒様が自ら学びを進めていきます。
- ・不明な点は自分から先生に質問します。

中高生時代の成功体験や失敗体験を自己開示し、大学や大学院での学びを主体的に進める姿勢を見せることで『**学びのロールモデル**』として生徒様を支援します。



学習メンターとは？

放課後の学校で働く新しい教育バイト【学習メンター】

首都圏・関西の約40校の中学校と提携し、

学校・生徒ごとの課題に合わせた

カスタマイズプログラムを行っています。

親でも先生でもない、「一歩先の未来を歩く先輩」として、

ひとりひとりの生徒に寄り添い、

学ぶことの楽しさを伝えます。



■採用条件

1. 苦難を乗り越えてきた経験

自分自身も中高時代に失敗や挫折を経験し、乗り越えてきている

2. コミュニケーション能力

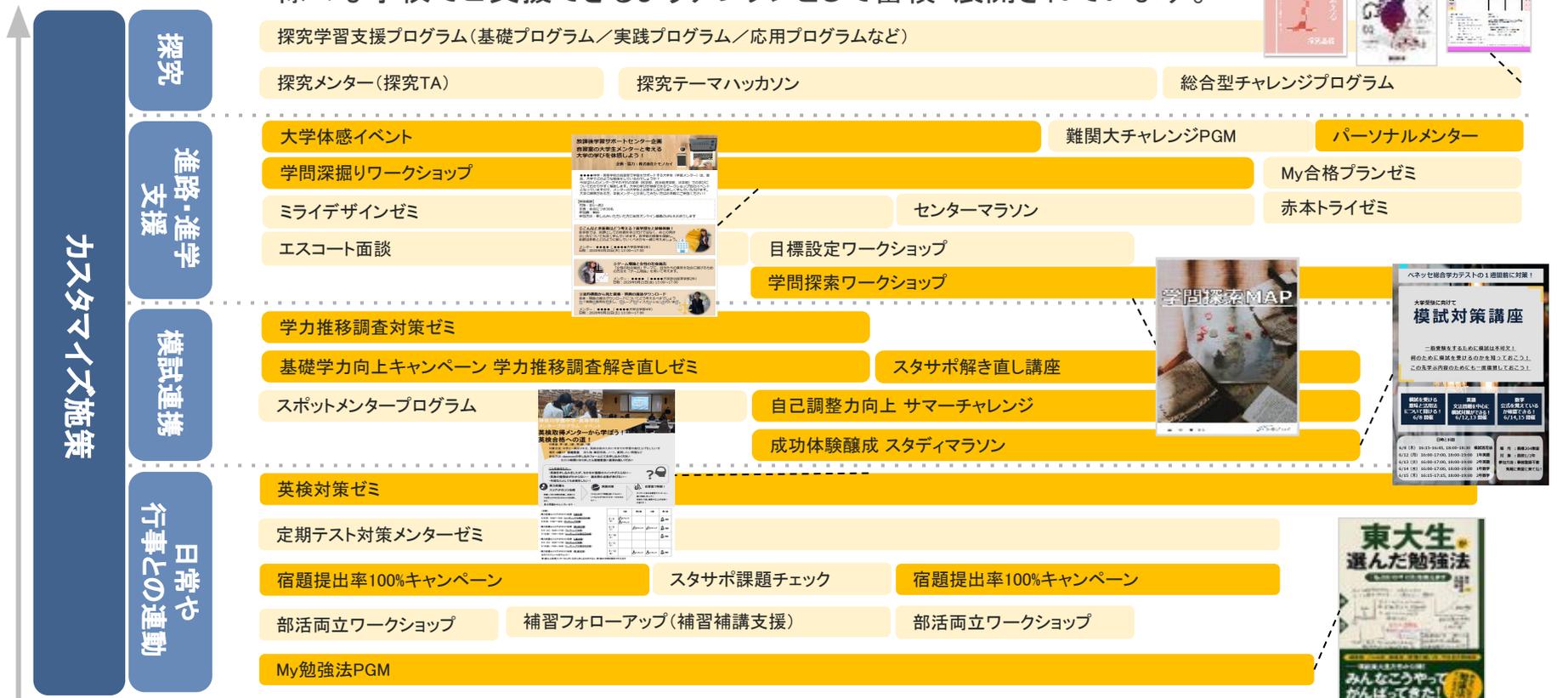
生徒様の目線で指導、対話することができる

3. 学びに本気で取り組んでいる

今通っている大学・院での学びに真剣に取り組んでいる

自習室での学習相談をベースに、**学年や時期、学力、学習状態によって異なる課題を解決する施策(イベント・コンテンツ)** を積極的に企画・実施します。

現在までに**200を超える施策が体系化**され、
様々な学校でご支援できるようナレッジとして蓄積・展開されています。



メンター自習室 (教科質問/各種相談)

中1 中2 中3 高1 高2 高3

自習室紹介



項目	内容
プログラム名	学習メンタープログラム
プログラム設計のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中1/中2/中3を中心に日常の学習フォローを通して、自律的な学習姿勢を作る ・ 定期的にイベントを実施し、学習意識や進路意識を高める取り組みの再現性と継続性を担保する ・ 部活後も学べる学内完結型の環境をつくり、日々の学びを文化にしていく
実施日数	年間200日(目安:週6日×25週、長期休暇20日)
実施時間	月～金曜日 15時半～20時(4.5h)、土曜日 13時～17時半(4.5h) 長期休暇 4.5時間(時刻は別途検討)
対象生徒	中1,中2,中3全員 高1～高3希望者
学習メンター人数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日 ~20時 5名 ・ 土曜 3名 ・ 長期休暇 3名 上記に加えて、社会人管理者が毎日 1名勤務する
費用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒様1名あたり5,000円 ↳ 学納金に含む形でお支払い
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入退室管理システムの導入(入退室を保護者様のメールアドレスに通知) ※時間とメンター人数は状況に応じて調整する可能性あり



先生方、保護者様・生徒様への報告体制を確保
→先生方と協働しながら改善サイクルを回し、
生徒様の成長を支援いたします。

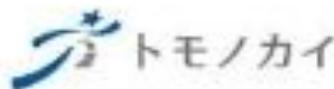


学校法人日出学園

日出学園中学校・高等学校様

生徒様定性情報
日常/長期休暇課題連携
月次定例会議

面談
日常のご指導



今日何するシート
入退室管理システム
各種イベント



保護者様
生徒様

現状の設備を最大限活用しながら生徒様のニーズに合わせ、用途に合わせた自習空間を設計し、適切に学習メンターを配置して運用します。

質問やグループでの自習を認める空間 (メンタールーム)

- ・ 常に開いている場所
- ・ 安心感を持たせる
- ・ 対話により学びを活性化

来やすい、勉強することを楽しむことを重視



5階視聴覚教室 507教室 514教室

静かに集中しながら自習を行う空間 (サイレントルーム)

- ・ 静かに勉強をしたい生徒向け
- ・ 管理体制により私語が横行しない工夫

集中して、学ぶ環境を確保



5階廊下机 505教室 508教室

ポイント

イメージ

場所

ルールブック 2024版

1

1. 全体ルールについて

どの部屋(廊下含む)も以下のルールは共通のルールです!

- ① 立ち歩きは基本的にしない。廊下での私語厳禁
自分の席で集中して勉強しましょう。
- ② 平日18:00以降
土曜13:00以降(午前授業の日も)は5階から降りない
- ③ 飲食は全て階段前の休憩スペースで行い、それ以外は鞆の中に入れておく。
(机の上に出さないように)
- ④ 使っている部屋を離れる際は必ずメンターに声をかけてから行く
- ⑤ 他の利用者に迷惑になるので相談や質問は小声で行う
(廊下まで聞こえるような大きさでは話さない)

※上記ルールを守れない方はプログラム利用を停止する場合があります



ルールを守って皆が快適に
使えるようにしましょう!!

ルールブック 2024版

2

2. 部屋ごとのルールについて

511「高校生サイレントルーム」

静かに自習したい高校生向けの部屋です。相談や私語はNGです。

505「中学生サイレントルーム」

静かに自習したい中学生向けの部屋です。相談や私語はNGです。

508「高校生質問OKルーム」

相談、質問したい高校生向けの部屋です。
声が廊下に漏れないように、扉は完全に閉めましょう

507「中学生質問OKルーム」

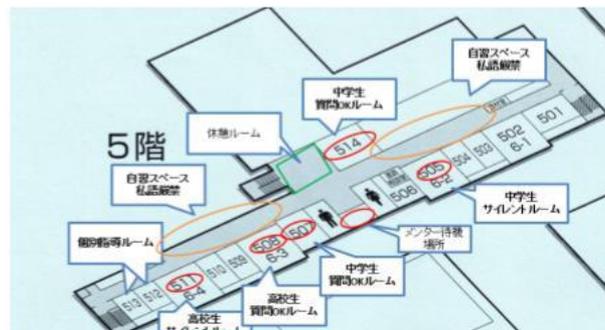
相談、質問したい中学生向けの部屋です。
声が廊下に漏れないように、扉は完全に閉めましょう

「廊下自習スペース」

一人で静かに自習したい人向けの場所です。相談や私語はNGです。
(廊下は特に声が響きます。相談や質問は507,508でしましょう。)

階段前「休憩ルーム」

勉強につかれたときに休憩する部屋です。最大15分利用可能です。
飲食はこの部屋でのみ可能です。騒がしくないようにしましょう。



授業終了後～部活終了後20:00まで、好きな時間に入退室ができます。課外活動と両立しながら自習室に主体的にいらしてください。

入室



- ❑ 受付
- ❑ 今日取り組むことを用紙に記入
- ❑ メンターがチェック
- ❑ 学習開始

学習



- ❑ 問題の質問・解消
- ❑ 進路や勉強法の相談
- ❑ 質問が出なくても、メンターから声をかけ、良好な関係を築く

退室



- ❑ ふりかえりシートで学習を振り返る
- ❑ メンターへ提出
- ❑ 次回の来室日を約束
- ❑ 受付

先生や先輩、保護者とも違う、ななめ上の存在である**学習メンター**が、**憧れの存在**となり生徒様一人一人と向き合います。

■よくあるシーンとメンターの手助け■

宿題に集中できない

- ❑ メンターが時間を測って、小さなサイクルから練習
- ❑ 勉強方法が合っているか、他の勉強方法を探す
- ❑ メンターがクイズ形式で課題をチェック
- ❑ 学習の目的をおさらいし、モチベーションUPに向けた声掛け
- ❑ 小さなステップを承認し、成功体験を踏む

進路に迷っている

- ❑ 生徒様の「興味関心」を一緒にブレストする
- ❑ メンターの進路選択の経験を紹介
- ❑ 学部・学科の選択肢を一緒に調べる
- ❑ 大学の授業のおもしろさ、魅力を伝える
- ❑ 受験方式を知り、受験に向けた計画を一緒に立てる



メンターから声をかけ、生徒様のニーズや変化に気付くようにしています。



学年や学力・学習姿勢の状態に応じた

「学力向上」自習室

- ・(月)~(土) 放課後
- ・難関大学生が5名
- ・自学自習習慣の定着
- ・わからない問題の解消
- ・大学生との日常的な関わりによる進路意識向上
- ・日頃の勉強方法や進路の相談

生徒様の主体的な学びを育むために 積極的に様々な取り組みから働きかけを行う自習空間の運用

現役難関大生による自習室の運営を行いながら、生徒様の主体的な学びを育むための気付きや意識付けの機会を設け、日々の学習に還元していくため、積極的に生徒様へ働きかけを行う放課後の学習支援プログラムを運営しております。

学習意欲、進路意識を育む

「学習姿勢」向上 講座

- ・My勉強法発見プログラム
- ・5日間完成英検プログラム
- ・座談会~大学生活紹介~
- ・大学体感プログラム
- ・定期テスト前不安解消イベント など



生徒様の学習習慣の確立と学力向上のため、次のことにご協力いただけますと幸いです。学校、ご家庭様で連携ができればと思います。

①自習室利用の声掛け

まずは来て、体験いただくことで次回につながるお声かけができます。
ご家庭からの**積極的な利用の促し**をお願いいたします。

②学習成果の確認

学校では日々の授業の理解度を定期テストや小テストで測っています。
テストの結果がどうだったか、折に触れて聞いてみていただければと思います。

③進路・将来の話

教員だけでなく、学習メンターも受験や進路の相談にのります。
ご家庭内でも進路について話すことで、生徒の進路意識を刺激していただけるとありがたいです。

④利用回数のチェック

自習室では入退管理システムを導入しています。入室(利用開始)時間から退室(利用終了)時間まで、保護者にメールで共有されます。定期的に確認してください。

一歩先の未来を歩く先輩と なりたい自分をデザインする

